



# Weねっと



和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部  
〒646-0028 田辺市高雄1丁目23-1  
(田辺市地域包括支援センター内)

【60号】

平成30年度  
4/8号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994  
e-mail [hokatu@city.tanabe.lg.jp](mailto:hokatu@city.tanabe.lg.jp)

## <定例研修会>

### 「ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践」に参加して

平成30年8月2日(木)南和歌山医療センターにて地域医療連携室：西端めぐみ氏(副看護師長)による講演を行いました。医療との連携において、「外来通院」・「入院」・「訪問診療」という実際の場面ごとに、医療機関や医療関係者との情報共有の重要ポイントを以下の項目で教えて頂きました。

\*病歴・治療情報・病状と病態管理 \*本人・家族からの情報収集 \*服薬情報、服薬管理 \*医療情報の集め方 \*意思決定支援 \*退院調整ルールを活用(退院調整の手順：入院時連絡→入院時情報共有→退院見込みの連絡→退院前調整・情報の共有や面談・会議の実施) \*退院前カンファレンスの定義

\*退院前カンファレンスを必要とする例 \*病院での退院支援の流れ \*退院困難要因チェック \*退院前カンファレンスの進行 \*医療機関とスムーズな連携を図るために重要なこと \*在宅での看取り

\*医療機関と多職種とのネットワーク構築「顔の見える関係」作りについて、教えて頂きました。事例(がん終末期状態にある利用者・胃瘻を造設している患者)も挙げて、どのようなことに気をつけながら関わっていくと良いかのポイントも教えて頂きました。

ケアマネジャーとして利用者に信頼を得られるような関係づくりが大切で、利用者の望む暮らしを支えるためにも医療関係者と良好な関係を築いていくことが大事であるが、ケアマネジャーは医療職と関わる際に遠慮しがちである。しかし「医療職は偉い人ではなく専門職である。」との認識の上、主治医とも積極的に関わり連携を取っていくことが大切であると学びました。

《インタビュー》 参加してくれていた方に講演内容についてお聞きしました。

\*→医療に携わる看護師側からの実際のお話を聞く事ができ大変勉強になりました。今後、医療ともっと密に関わるように心掛け利用者様の支援に活かしていきたいと思います。 経験8年目 女性

■次回研修のお知らせ(※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください)

☆定例研修会(訪問看護ステーション連絡協議会 共催事業)

日時：平成30年9月8日(土) 9:30~12:00

内容：訪問看護との交流会

場所：市民総合センター 1階 機能訓練室



“西牟婁田辺支部”で

☆定期研修会(施設ケアマネ対象研修)

日時：平成30年10月27日(土) 13:30~16:00

内容：身体拘束について

場所：特別養護老人ホーム 愛の園

講師：雑賀 正彦氏(高知県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科 助教授)



## 事務連絡

◆Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則FAXにて行ないます。

その際、以前に送付確認させて頂いた宛先(事業所等)に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮お願いいたします。

※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくをお願いします

(8月24日現在 西牟婁田辺支部会員数192人)